

第14回読書感想文コンクール

あなたの感想文が本になります！

募集要項

- 1 『風立ちぬ』 堀辰雄
私と、死に至る重い病に冒された婚約者節子との、高原の療養所での生活が静謐で澄明な文体で描かれている。
- 2 『自我の起原—愛とエゴイズムの動物社会学』 真木悠介
社会学者が、生物学のレベルにまで射程を広げ、さまざまなレベルにおいて反転につぐ反転を繰り返す『自我の起源』をたどる。
- 3 『ソヴィエト旅行記』 アンドレ・ジッド
ソヴィエト連邦崩壊から30年、あらためてソヴィエトとは何だったのか、小説家の言葉を通して、今、あらためて考えてみたい一冊。
- 4 『滝山コミュニティー九七四』 原武史
1970年代半ば、大規模団地での集団主義教育の記録。「自由」な学級集団づくりが招いた「不自由」な帰結に我々は何を思うか。
- 5 『地球にちりばめられて』 多和田葉子
留学中に母国を失くし、自ら発明した言語でヨーロッパを移動し続けるHirukoとその仲間たちの旅。越境文学の最先端をゆく日本語小説。
- 6 『ドーン』 平野啓一郎
「本当」の自分とは何だろうか。対他関係ごとに存在するさまざまな自分を「分人主義」として提示した近未来的小説。
- 7 『人形の家』 イブセン
近代劇の父と称されるイブセンの代表作。女性解放運動との関連だけでなく、家族のあり方や人間の描写という点でも興味深い作品。
- 8 『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』 ブレイディみかこ
英国人と日本人の間に生まれた11歳の少年が英国の中学校で出くわす民族間の摩擦と融和。他者との共生を生身で受け止めるノンフィクション。
- 9 『ロボットと人間—一人とは何か』 石黒浩
ロボットは人間とどのように共生できるのか。ロボット研究の最先端に行く研究者がこれまでの成果とSFでない近未来を描く。
- 10 『若き日の思い出』 武者小路実篤
恋愛小説の大家実篤の恋愛3長編の一つだが、作者の体験を織り交ぜた小説から、若かりし大正の頃の感性を感じ取り、今に何を想うのか。

- 応募資格 高校生および社会人
- 応募内容 課題図書から1冊を選び、1200字以内で読書感想文を書いてください。応募は未発表の原稿で、1人につき1点にかぎります。
- 応募形式 応募用紙(表紙)は文学部ホームページよりダウンロードしてください。本文はA4サイズの400字詰原稿用紙3枚以内に「縦書き」で記入のうえ、郵送してください。原稿用紙は市販のものでも、文学部ホームページよりダウンロードしたものでもかまいません。課題図書名と氏名などは応募用紙に記し、原稿用紙3枚中には氏名などを一切記入しないようにしてください。応募作品は返却しません。いただいた個人情報は、本賞選考以外には許可なく使用いたしません。応募用紙のダウンロードが出来ない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- 優秀賞 100名(高校生部門、社会人部門あわせて)
賞状ならびに作品集の贈呈、副賞として図書カード3,000円分。
選考結果は、10月上旬、受賞者に郵送し、文学部ホームページに発表します。
優秀者全員の感想文は、作品集「読むことの歓び」として単行本になります。
作品集は受賞者ならびに各高等学校や図書館に寄贈します。
作品の著作権については明治大学に帰属することとします。
- 締切 2022年 8月 1日(月) 消印有効
- 表彰式 2022年11月19日(土) 於 明治大学駿河台キャンパス
※新型コロナウイルスの感染状況等に応じて表彰式を中止する場合があります。



コンクールウェブサイト



応募および問い合わせ先

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学文学部読書感想文コンクール選考委員会
TEL:03-3296-4180 <https://www.meiji.ac.jp/bungaku/>